

(様式3)

## 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成24年6月11日

### 【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	0890400039		
法人名	医療法人 仁寿会		
事業所名	レーベンス古河 仁寿苑	ユニット名	—
所在地	〒306-0221 茨城県古河市駒羽根834		
自己評価作成日	平成23年9月20日	評価結果 市町村受理日	平成24年5月29日

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報 リンク先URL	<a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=0890400039&amp;SCD=730&amp;PCD=08">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=0890400039&amp;SCD=730&amp;PCD=08</a>
-----------------	---

### 【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会		
所在地	〒310-8586 水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館内		
訪問調査日	平成24年11月22日	評価確定日	平成24年5月23日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

利用者の皆様の望む暮らしの実現に向けて、法人の持つ医療支援機能という大きなメリットを活かしながら、より安心して信頼の得られる地域拠点となることを目指しています。
--

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

医療法人が運営母体であり、病院が隣接しているため医療支援が整っている。 在宅生活の継続を基本に利用者の望む暮らしの実現に向けて管理者や職員は利用者本位の立場に立ち、利用者のニーズにそったサービスの提供に取り組んでいる。
--

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	朝のミーティングにおいて、理念を唱和するとともに、共有すべき情報を提示している。	事業所のミーティングルームに地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を掲示し、職員は朝のミーティング時に理念を唱和して共有を図っている。 管理者は職員と話し合いながら、事業所の理念である利用者の望む暮らしの実現のため、利用者のニーズにそった支援に努めている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	各種ボランティアや地元中学生の体験学習を受け入れている。また、年2回の町内清掃に、休日ボランティアとして職員が参加している。	週1回傾聴ボランティアを受け入れたり、中学生の体験学習を受け入れている。 職員は町内の清掃活動に参加するなど地域にとけ込む努力をしている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	相談のある際は、応じている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	各月1回開催、登録状況や運営状況を報告するとともに、より地域住民との交流を図る上でのご意見を賜り、事業計画に反映させていただいている。	運営推進会議は市職員や老人クラブ会長、地区長、地区副会長、民生委員、家族等の代表、傾聴ボランティアなどで2ヶ月に1回開催している。 会議では事業所の運営状況を報告しているほか、利用者家族アンケートの結果を集計して話し合い、サービスの質の向上に活かしている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携  市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	運営推進委員として、介護保険課長に参加いただくことで、必要な情報提供や助言指導を仰いでいる。	管理者は市担当者が出席する市の介護・医療連携会議に出席し、情報交換をしている。 運営推進会議に市担当者が出席しているほか、管理者と市担当者は頻繁に行き来しており、相談したり助言を得ている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践  代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	茨城県安全・安心介護サービス向上検討委員会「身体拘束のない介護のための指針」に準じている。	「身体拘束のない介護のための指針」を掲示し、玄関の施錠を含め身体拘束をしないケアに取り組んでいる。 管理者は職員の採用時に身体拘束防止マニュアルを基に研修を実施している。	
7		○虐待の防止の徹底  管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	職員採用時の研修において学習の機会を設けているとともに、関係通知のある際は周知に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用  管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	職員採用時の研修において学習の機会を設けているとともに、関係通知のある際は周知に努めている。現在のところ、該当される利用者なし。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		○契約に関する説明と納得  契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時は、必ず契約書、並びに重要事項説明書を基に十分理解が求められるよう説明を行っている。また、介護保険法改正による報酬費の変更等がある際は、家族会の開催や通知によりご理解を得ている。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映  利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	随時、相談に応じるのと同時に、連絡ノートを活用している。利用者、並びにご家族を対象としたアンケート調査を適宜実施、サービスの質の向上に努めている。	連絡ノートを活用して家族等の要望や日頃の思いを記入してもらい、出た意見等を改善につなげている。 利用者家族アンケートを実施して分析を行い、事業所のサービスの質の向上に活かしている。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映  代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	法人主催、事業所主催の各種会議を開催している。	月1回職員会議を開催し、職員から出た意見や提案を運営に反映させている。 管理者は日頃から職員が意見や提案を出し易い関係づくりに努めている。	
12		○就業環境の整備  代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	法人全体として、年1回、管理者、職員の自己評価機会が設けられている。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	採用時研修、並びに法人主催の各種研修機会に参加している。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている	古河さしま地域ケアマネージャー研究会に所属しているとともに、古河市介護保険課主催の各種研修会に参加している。		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	契約時に十分に主訴聴取するよう努めているとともに、利用の初期段階ではなるべく意図的な会話の機会を設けるようにしている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	契約時に十分に主訴聴取するよう努めている。必要に際しては、訪問等による面談を行っている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	契約時に十分主訴を聴取するよう努め、事業所内外のサービスを調整し提供している。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
18		○本人と共に過ごし支え合う関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	行事準備（飾り作り等）は、利用者、職員が共同して行っている。出来ることは、多少時間が掛かっても自ら行っていただけるよう促している。		
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	事業所は在宅生活の延長である認識から、必要な援助は家族にも協力いただけるよう蜜に連絡をとっている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	家族との絆が途切れないよう、家族の心身の負担軽減も考慮している。	職員は利用者が知人の自宅や入院先に見舞いに行けるよう付き添い、馴染みの人との関係が途切れないように支援をしている。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	席次の工夫や、共同で行える諸活動の機会を多く設けることで、良好な交流関係を築けるよう支援している。		
22		○関係を断ち切らない取組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	長期入院等により、契約解除となった際にも病室訪問や、医療相談員を通じて状況把握に努めるとともに、適宜家族と面談を行っている。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	会話の機会を多く持つよう心掛け、相互に譲歩しながら本人の望む暮らしの支援が行えるよう努めている。	利用者家族アンケートを実施し利用者一人ひとりの思いや意向の把握に努め、利用者の望む暮らしの実現に向けて支援している。 管理者や職員は家族等と会う機会を設け、利用者の健康状態のほか、思いや意向の把握に努めている。 思いを表出できない利用者の場合は表情などから思いを汲み取るほか、家族等から話を聴き思いや意向の把握に努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	契約時にサービス開始に係る必要な情報収集を行う。利用の初期段階では、極力本人との意図的な会話を行い、更なる情報収集を行うようにしている。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	本人や家族から聞き取りを行っているとともに、必要に際しては、訪問することで在宅での生活状態を観察することもある。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	面談、訪問を行い、本人、家族のご意向を十分に把握することで課題の見極めを行っている。	介護計画は利用者や家族等、かかりつけ医の意見を聴いて職員会議で話し合い、6ヶ月を基本に介護支援専門員が作成するとともに、毎月モニタリングを実施している。 利用者の心身の状態に変化が生じた場合は、随時現状に即した介護計画に見直している。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日常生活記録に生活状況や気づきを記録し、サービス計画に反映している。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	個別的な視点を常に重視し、限定主義的支援に陥らないよう取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	市の高齢者福祉サービス、民間の配食サービス等、インフォーマルサービスを活用することで在宅生活の支障に対応している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	併設する医療機関以外にも、歯科診療が受けられるよう支援している。	併設する同一法人の協力医療機関に職員が付き添い受診を支援するとともに、結果を家族等に報告している。 利用前からのかかりつけ医への受診は、主に家族等が付き添っている。 事業所で訪問歯科診療が受けられるように支援をしている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	常に心身状態の変化の把握に努め、看護スタッフ、或いは直接主治医に意見を求めることで適宜診療が受けられるよう支援している。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	医療相談員への書面による入院時情報提供を行うと共に、入院中においても、病室訪問や家族との面談を行っている。また、退院時には書面による退院時情報提供を受けている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	家族の意向と、主治医の助言を基に、事業所変更も勘案しながら協議している。	契約時に利用者や家族等に、重度化や終末期に向けた事業所の対応方針や事業所としてできる範囲を説明している。 重度化した場合は主治医の助言を基に利用者や家族等と話し合い、段階に応じて運営母体関連のサービスを活用したり、医療機関につなげるようにしている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	救急処置等の研修機会に参加するとともに、事業所に設置するAEDの活用について適宜使用方法の再確認を行っている。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	避難訓練、緊急連絡網訓練を計画実施している。	法人合同の避難訓練を年2回実施しているほか、事業所独自の避難訓練や緊急連絡網を使った連絡訓練を年2回実施し、実施記録を作成している。 夜間想定避難訓練を実施したり、避難訓練に近隣住民の参加を得るまでには至っていない。 併設する運営母体の医療機関と協力体制を構築し、非常食や飲料水などを備蓄している。	夜間を想定した避難訓練を実施するとともに、災害時に近隣住民の協力が得られるよう、運営推進会議で委員に働きかけることを期待する。

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	生活歴や、かかわりの中で気づいた利用者の心持等、ミーティング等を通じて全職員が共有することで配慮した関わりに心掛けている。	職員は利用者一人ひとりの生活歴や個性を尊重し、誇りやプライバシーに配慮した言葉かけやケアに努めている。 個人情報に関する書類は、鍵のかかる書庫で管理している。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	提案を自ら発せられるような雰囲気作りに心掛けている。			
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	提案を自ら発せられるような雰囲気作りに心掛けている。			
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	服装は自由としている。定期的に理美容ボランティアを受け入れている。			

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	適宜、主食やおやつ等、職員と共同して調理を行う機会を設けている。	献立は運営母体の医療機関の栄養士が作成し、利用者の状態に合わせた食事を提供している。 職員は各テーブルに付いて利用者の食べこぼしや嚥下の状態に応じた支援をしている。 蕎麦屋での外食や出前を取るなどの支援をしている。 料理の日を設定し、利用者ができる範囲で調理に参加ができる機会を設けている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	主治医や管理栄養士の指導を基に、利用者の身体や嚥下状態、嗜好等に応じ、食形態の工夫や補助具、嚥下困難食（トロミアップ、ソフト食）、代替食等を提供させていただいている。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	全利用者の分の歯磨きセットを当方で用意することで、毎食後の歯磨き励行を促している。治療が必要である際には、家族にかかりつけ歯科医への受診協力を求める。協力が得難い状況においては、訪問歯科診療の機会を提供している。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	尿意・便意に鈍りが出てきても、便座に便意がとれる限り、リハビリパンツや尿取りパットを併用することで、トイレでの排泄を促している。	トイレでの排泄支援を基本とし、職員は排泄チェック表で利用者の排泄パターンを把握することで適切にトイレに誘導し、排泄の自立に向けた支援をしている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	制限されていない限り、水分は十分に摂っていただいている。日課やレクリエーションの中に多くの運動を盛り込んでいる。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	本人の日課や気分によって、時間帯は調整している。	利用日には入浴を勧め、入浴の時間帯は利用者と相談しながら調整している。 入浴を拒否する利用者に対しては、無理強いするのではなく説得に努め、気分のよい時に入浴を促している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼夜逆転等の阻害要因とならない範囲において行っている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	処方薬の効用、服薬時、服薬量ともに把握しており、定時、随時に対応している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	裁縫、園芸等、経験知識を披露していただける機会を設けている。		

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	外食やショッピング等の機会を設けている。	職員は利用者が知人の自宅や入院先の病院に見舞いに行けるよう同行するなど、利用者の希望にそった外出支援をしている。 天気の良い日は利用者の希望を聴き、近くの公園に出かけられるよう支援をしている。	
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	外食やショッピング等の機会を設けている。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	諸活動の中に書面を書く機会を多く盛り込むことで、コミュニケーション能力の低迷を予防するよう支援している。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	天窓、吹き抜けを設けることで採光を良くするとともに、開放的な空間を演出している。	共用空間は利用者の様子が見えるよう見通しのよい設計となっているほか、日差しが入り明るくなるように天窓や吹き抜けを設け、陽光はよしずやカーテンで調整をしている。 車いす使用の利用者が使い易いよう、洗面所を改造して蛇口の位置を変える工夫をしている。 共用空間の壁の随所に利用者の作品や外出時の写真、季節感のある装飾品が飾られており、居心地のよい空間となっている。	

☆この評価は、受審事業所が自主的なサービス改善を行う努力を支援するための評価であり、調査当日の事業所の状況や提出された書類に基づいて評価したものです。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	個室は、いつでも休養できるようベッド寝具ともに自由に開放している。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室はフラット化しており、目的に応じてベッドや可動式畳を配置できるようにしている。	泊まりの利用者がいない部屋は、利用者が昼食後に横になる場所として活用している。 泊まりの部屋にナースコールを設置して、安心して泊まれるように工夫をしている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり  建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	生活動線上に手摺を設置することで、極力自立を促せるよう配慮している。車椅子での移動を容易にする為に、玄関、アプローチ、ウッドデッキにスロープを施している。アンケート調査により、利用者、ご家族の意見を参考とした改修も行っている。		

V アウトカム項目		
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○ 1, ほぼ全ての利用者の 2, 利用者の2/3くらいの 3, 利用者の1/3くらいの 4, ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○ 1, 毎日ある 2, 数日に1回程度ある 3, たまにある 4, ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目：36, 37)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○ 1, ほぼ全ての利用者が 2, 利用者の2/3くらいが 3, 利用者の1/3くらいが 4, ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○ 1, ほぼ全ての家族と 2, 家族の2/3くらいと 3, 家族の1/3くらいと 4, ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ毎日のように <input type="checkbox"/> 2, 数日に1回程度ある <input type="checkbox"/> 3, たまに <input type="checkbox"/> 4, ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの広がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	<input type="checkbox"/> 1, 大いに増えている <input type="checkbox"/> 2, 少しずつ増えている <input type="checkbox"/> 3, あまり増えていない <input type="checkbox"/> 4, 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての職員が <input type="checkbox"/> 2, 職員の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 職員の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての利用者が <input type="checkbox"/> 2, 利用者の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 利用者の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="checkbox"/> 1, ほぼ全ての家族等が <input type="checkbox"/> 2, 家族等の2/3くらいが <input type="checkbox"/> 3, 家族等の1/3くらいが <input type="checkbox"/> 4, ほとんどいない

(様式4)

## 目 標 達 成 計 画

医療法人 仁寿会  
事業所名 レーベンス古河 仁寿苑

作成日 平成 24年 6月 7日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の近隣住民の協力支援体制が整備されていない。	近隣住民の協力体制を築くことで、更なる防災体制の強化を図る。	夜間時想定訓練、町内清掃参加による地域との関係作りも継続して行えている。災害時の地域住民支援については引き続き運営推進会議に諮りたい。	H24.12
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。